

心優しき専門医が提供する 温かみのある診療で地域医療に貢献



病気の早期発見に有効なエコー検査

石狩市・石狩手稲通り沿いに位置する、石狩すずらん内科。長年、地域医療の一翼を担ってきた旧ふるかわ内科から、医療理念などを継承し2015年11月より新たなスタートを切った。同時に道内主要病院などで要職を務めた、吉田暁正院長が就任。新体制のもとで行われる診療は以前にも増して、より地域に密着した内容となっており、多くの期待が集まっている。

吉田院長の専門は消化器内科。主に肝臓疾患に対して豊富な臨床経験をもっており、その診断力には定評がある。一方で長年地域医療に携わってきた経歴から、決して自身の専門だけに特化することなく、内科全般に幅広く対応する診療内容を心がけているという。

そのため、何より重視しているのが患者との「対話」だ。患者の身体状況だけを診るのではなく、何げない会話の中から疾患の背景にある生活環境までに気を配り、時には笑い話や世間話を交え対応。病気に對する不安を取り除くため、一人一人に丁寧な診察をしている。疾患の説明時に渡される手作りのパンフレットには、手書きのメッセージを添え、患者が帰宅後でも、見返して診療の内容や日常生活のアドバイスがいつでも思い出せるよう、細やかな心配りも忘れない。

とりわけ、糖尿病や近年増えている、非アルコール性脂肪性肝炎などについては、患者自身の生活習慣も重要になる疾患だけに、このような



上／「患者さんと時間を忘れて長話をしてしまうこともあるんです」と、笑顔で話す吉田院長。なにより患者の心情を第一に考え、優しく対応している

右／胃カメラ検査では経鼻内視鏡を活用



取り組みは心強い。病気の早期発見には上部内視鏡(胃カメラ)や超音波診断装置などを活用。同時に地域の基幹病院とも協力し、高度な治療を必要とする疾患には的確に判断し、迅速に紹介する体制を敷いている。

「押しつけの医療ではなく、誰もが安心して通えるクリニックとして、皆さんの健康を守っていききたいと思っています」(吉田院長)

Doctor



院長 あきまさ
吉田 暁正氏

1997年旭川医科大学卒業。その後札幌東徳洲会病院や札幌新川駅前内科にて要職を務め、2015年11月より現職。日本消化器病学会専門医。日本肝臓学会専門医



地域柄、高齢者医療にも積極的に対応

医療法人社団あかつき会 石狩すずらん内科

☎0133-73-7776
石狩市花川南7条1丁目3番地

診療時間／
月・火・木・金 9:00～12:00 13:30～17:00
水・土 9:00～12:00
休診日／日曜・祝日
最寄りアクセス／
中央バス花川南7条1丁目停留所からすぐ